



平成29年の災害と対応



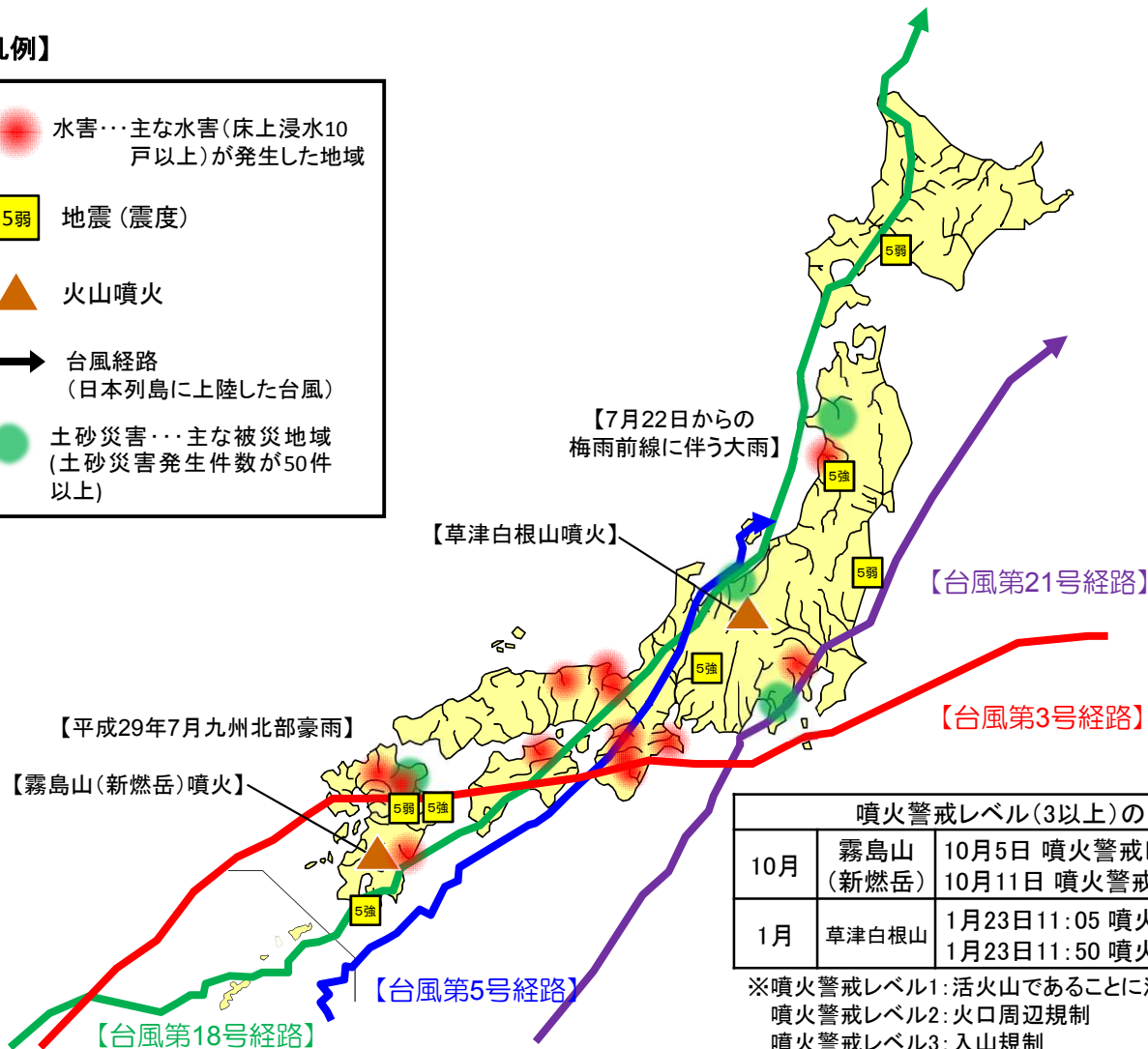
平成30年3月
国土交通省 水管理・国土保全局
防災課

平成29年度の災害の発生状況

■ 平成29年度は、九州北部豪雨や台風第21号などにより浸水被害や土砂災害が発生したほか、震度5以上の地震が8回発生し、草津白根山や霧島山（新燃岳）が噴火する等、全国各地で災害が発生。

【凡例】

- 水害…主な水害(床上浸水10戸以上)が発生した地域
- 5弱 地震(震度)
- ▲ 火山噴火
- 台風経路
(日本列島に上陸した台風)
- 土砂災害…主な被災地域
(土砂災害発生件数が50件以上)



| 噴火警戒レベル(3以上)の引上げ | | |
|------------------|--------------|------------------------|
| 10月 | 霧島山 (新燃岳) | 10月5日 噴火警戒レベル1→2 |
| | | 10月11日 噴火警戒レベル2→3 |
| 1月 | 草津白根山 | 1月23日 11:05 噴火警戒レベル1→2 |
| | | 1月23日 11:50 噴火警戒レベル2→3 |

※噴火警戒レベル1:活火山であることを注意
 噴火警戒レベル2:火口周辺規制
 噴火警戒レベル3:入山規制

| 主な水害 (床上浸水10戸以上発生) | | |
|-----------------------|-------------------|---|
| | 水害 | 主な被災地域 |
| 7月 | 九州北部豪雨 | 福岡県 大分県 |
| 7月 | 7月22日からの梅雨前線に伴う大雨 | 秋田県 |
| 9月 | 台風第18号 | 大分県 宮崎県 香川県 鳥取県 京都府 |
| 10月 | 台風第21号 | 和歌山県 奈良県 三重県 京都府 大阪府 埼玉県 |

| 主な土砂災害 (土砂災害発生件数が50件以上) | | |
|----------------------------|-------------------|-------------|
| | 事象名 | 主な被災地域 |
| 7月 | 九州北部豪雨 | 福岡県 |
| 7月 | 7月22日からの梅雨前線に伴う大雨 | 秋田県 |
| 10月 | 台風第21号 | 神奈川県 新潟県 |

| 主な地震 (震度5弱以上発生地域) | | |
|----------------------|-----------------|------|
| | 地震 | 発生震度 |
| 6月 | 豊後水道を震源とする地震 | 5強 |
| 6月 | 長野県南部を震源とする地震 | 5強 |
| 7月 | 胆振地方中東部を震源とする地震 | 5弱 |
| 7月 | 熊本県阿蘇地方を震源とする地震 | 5弱 |
| 7月 | 鹿児島湾を震源とする地震 | 5強 |
| 9月 | 秋田県内陸南部を震源とする地震 | 5強 |
| 10月 | 福島県沖を震源とする地震 | 5弱 |
| 3月 | 西表島付近を震源とする地震 | 5弱 |

平成29年7月九州北部豪雨の被害状況

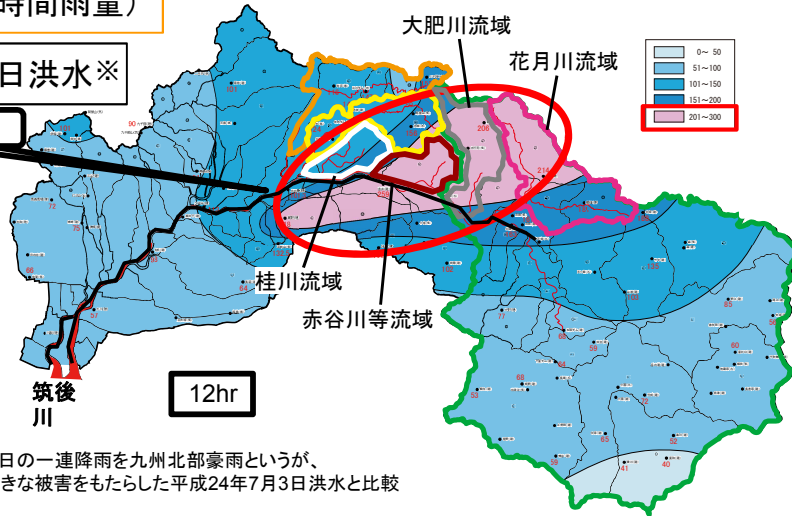
○平成29年7月九州北部豪雨では、記録的な大雨により浸水や山腹崩壊が発生。河川のはん濫、大量の土砂や流木の流出等により、死者40名、行方不明者2名、家屋の全半壊等1,508棟の甚大な被害が発生。(消防庁平成30年1月16日時点)

等雨量線図(12時間雨量)

平成24年7月3日洪水※

200~300mm

- : 小石原川流域
- : 佐田川流域
- : 大肥川流域
- : 花月川流域
- 白枠: 桂川流域
- : 赤谷川等流域

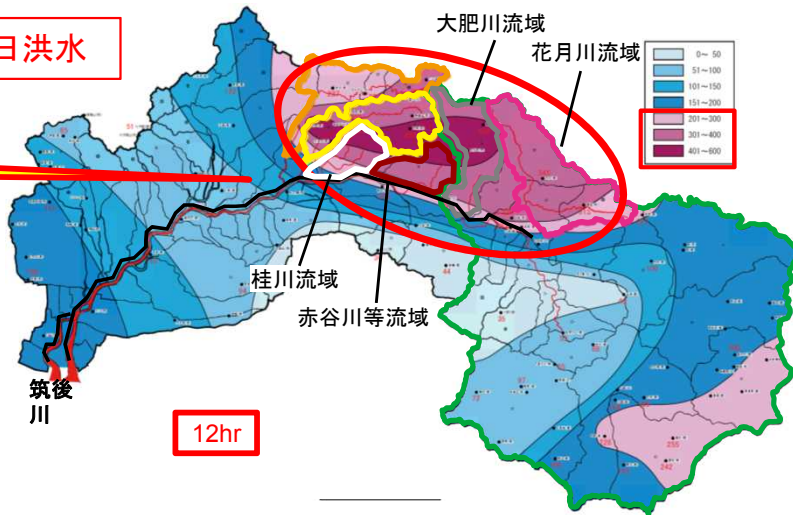


※平成24年7月11~14日の一連降雨を九州北部豪雨というが、ここでは、花月川に大きな被害をもたらした平成24年7月3日洪水と比較

平成29年7月5日洪水

300mm以上

- : 小石原川流域
- : 佐田川流域
- : 大肥川流域
- : 花月川流域
- 白枠: 桂川流域
- : 赤谷川等流域



※平成29年7月27日時点

| 項目 | 状況等 |
|-------|------------------------------------|
| 人的被害※ | 死者40名、行方不明者2名、負傷者28名 |
| 住家被害※ | 全壊325棟、半壊1,108棟、一部破損75棟、家屋浸水1,795棟 |

※ 消防庁「平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第3号による被害状況及び消防機関等の対応状況等について」(平成30年1月16日16:00時点)より九州地方の被害を計上



流木による被害(赤谷川、小河内川合流付近) 福岡県朝倉市



大規模な地すべりによる河道閉塞(小野川) 大分県日田市



浸水の発生状況(彦山川) 福岡県添田町



土石流等の発生状況 福岡県東峰村

7月22日からの梅雨前線に伴う大雨の概要

- 7月22日からの梅雨前線により、秋田県で記録的な大雨となり、国管理河川の雄物川沿川では、大仙市をはじめ秋田県内で浸水被害が発生。
- 雄物川中下流部に位置する角館、雄和等の12観測所で24時間雨量が観測史上最大を記録するなど、多いところで累加雨量が300ミリを超える大雨となった。

○雄物川(国管理区間)沿川の浸水状況

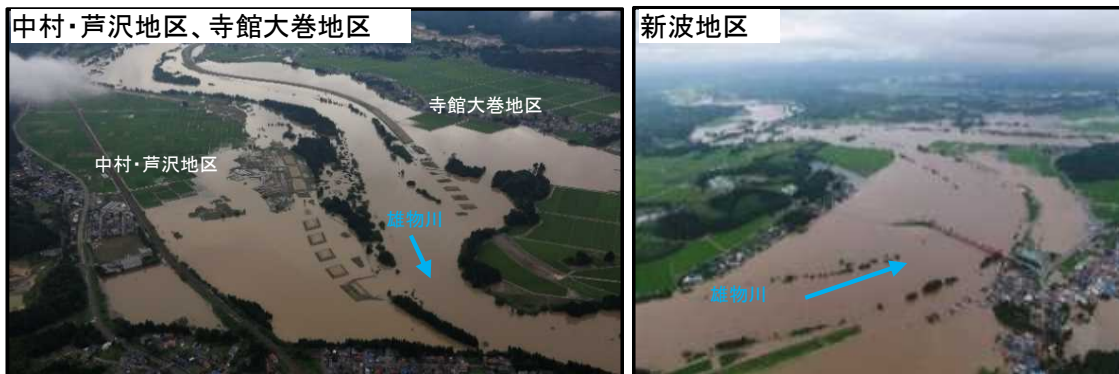
■浸水面積 ※平成29年8月31日時点

| | |
|-----|---|
| 秋田市 | 8.6km ² (外水4.8km ² 、内水3.8km ²) |
| 大仙市 | 26.0km ² (外水15.0km ² 、内水11.0km ²) |
| 横手市 | 1.4km ² (内水1.4km ²) |
| 合計 | 36.0km ² (外水19.8km ² 、内水16.2km ²) |

■浸水家屋数(住家) ※平成29年8月31日時点

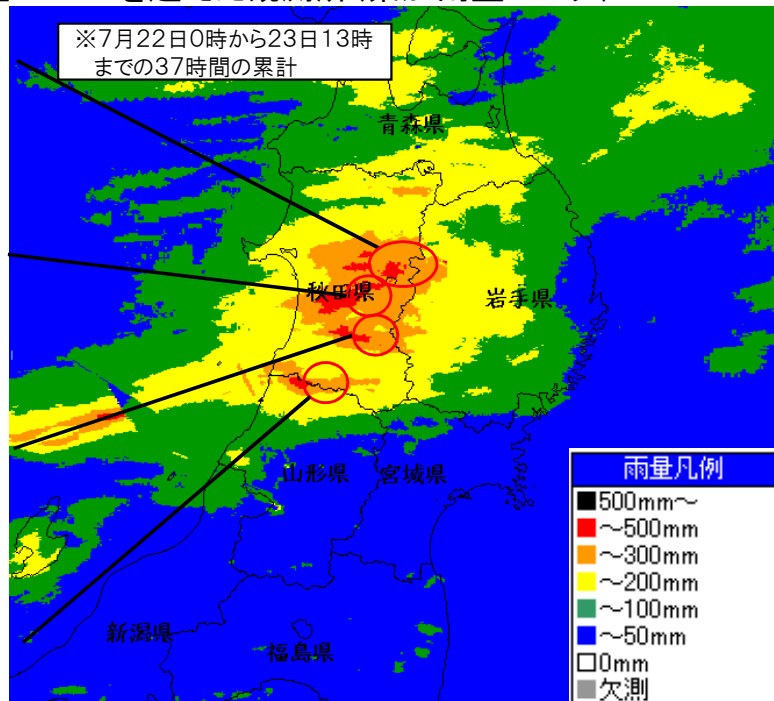
| | |
|-----|-----------------------|
| 秋田市 | 340戸(外水194戸、内水146戸) |
| 大仙市 | 699戸(外水511戸、内水188戸) |
| 合計 | 1,039戸(外水705戸、内水334戸) |

○大仙市の被害状況写真



○累加雨量300mmを超えた観測所(累加雨量レーダ)

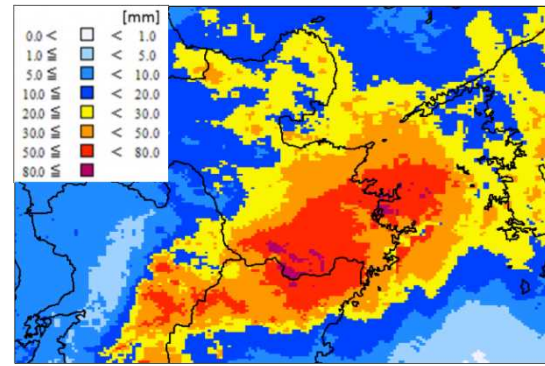
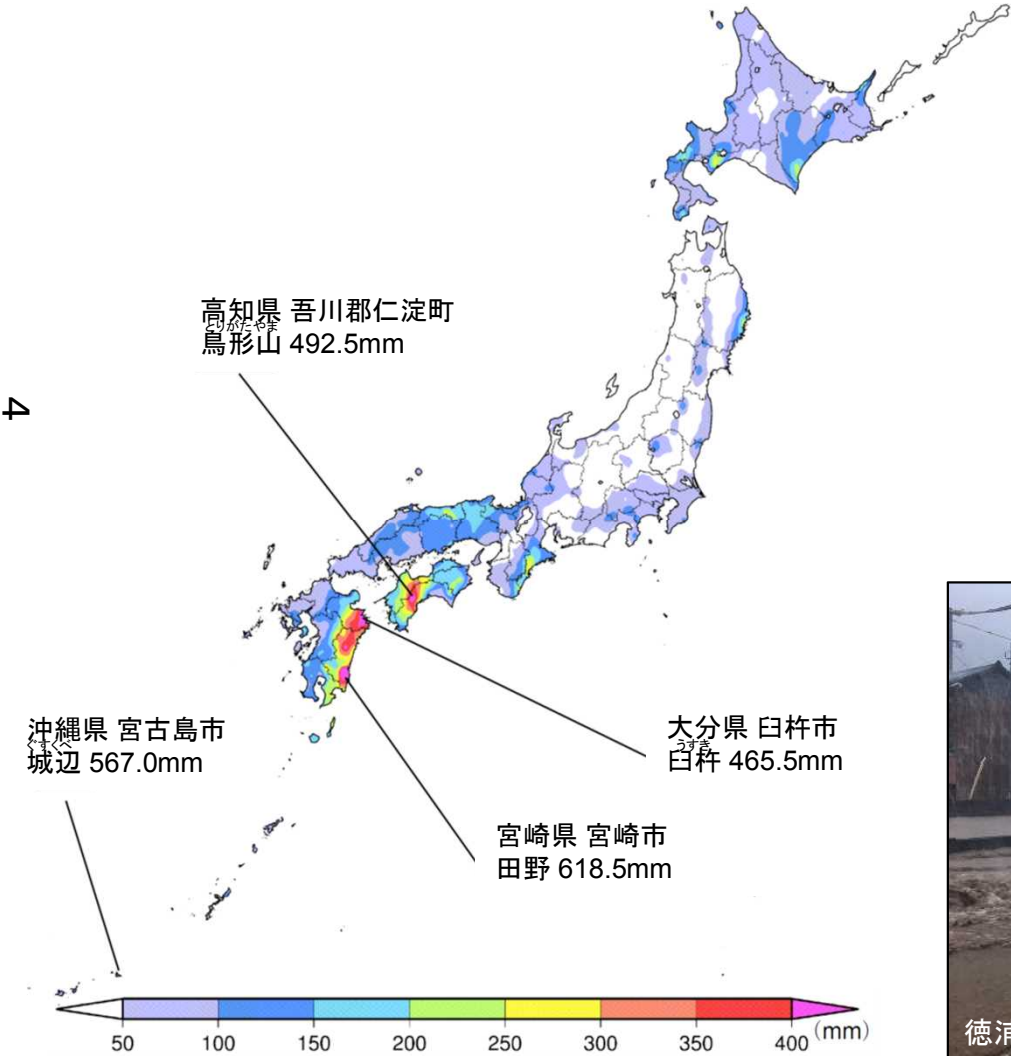
- ・中森川国交省(米代川) 381.0mm
- ・雄和気象庁(雄物川) 348.0mm
- ・横手気象庁(雄物川) 314.0mm
- ・大清水国交省(子吉川) 338.0mm



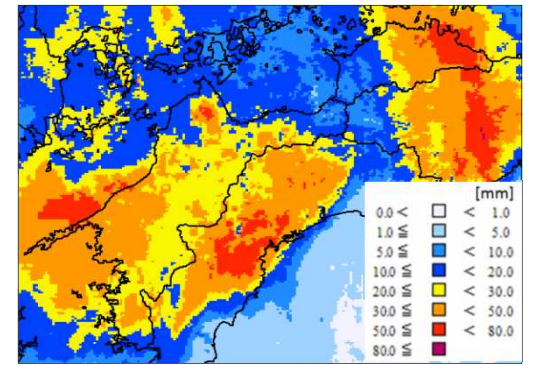
※平成29年7月25日時点

台風第18号による大雨の概要

- 台風第18号は九州、四国、本州の3島に上陸し日本列島を縦断し、西日本を中心に浸水などの甚大な被害が発生。
- 台風第18号により、死者5名、負傷者59名の人的被害が発生。(消防庁平成29年9月27日時点)



大分県を中心とする大雨(9月17日14時)



四国地方の大雨(9月17日17時)

※気象庁公表資料より作成



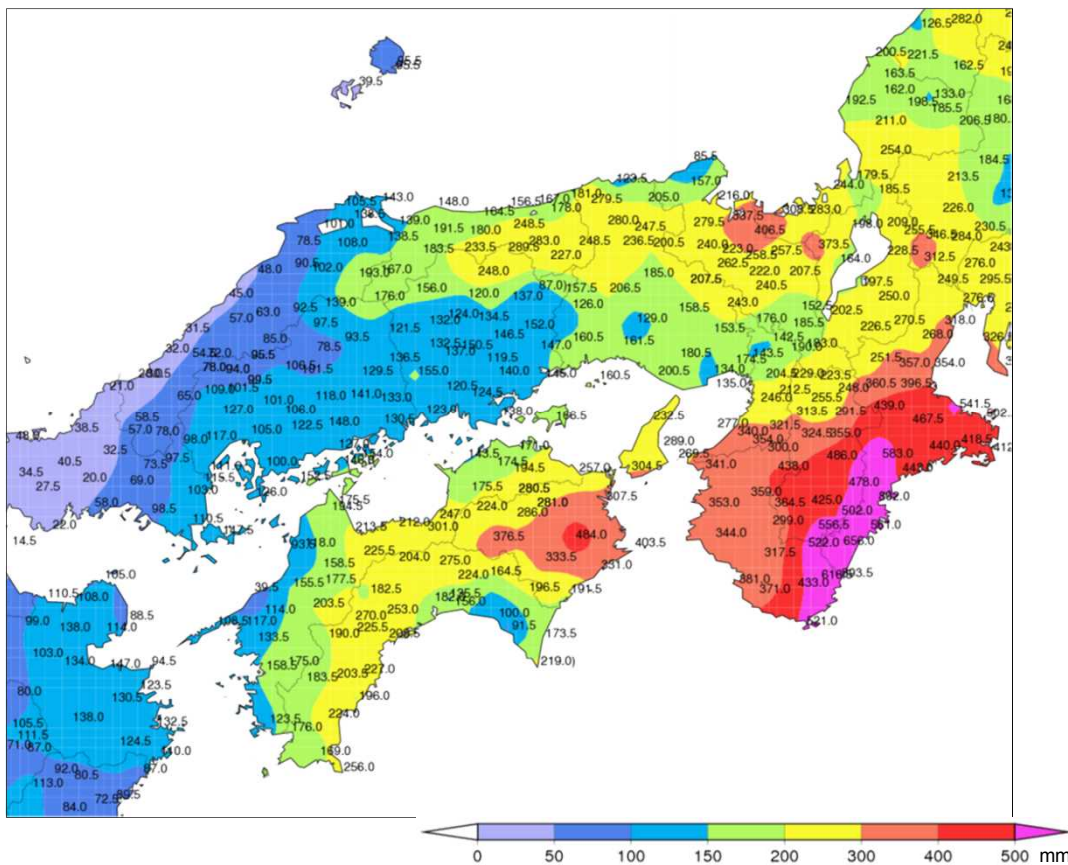
期間内の総降水量分布図(9月13日00時~18日24時)

※気象庁公表資料より作成

台風第21号による大雨の概要

○台風第21号では、近畿地方や東海地方を中心に記録的な大雨となり、大阪府、和歌山県、三重県などで浸水被害が発生。

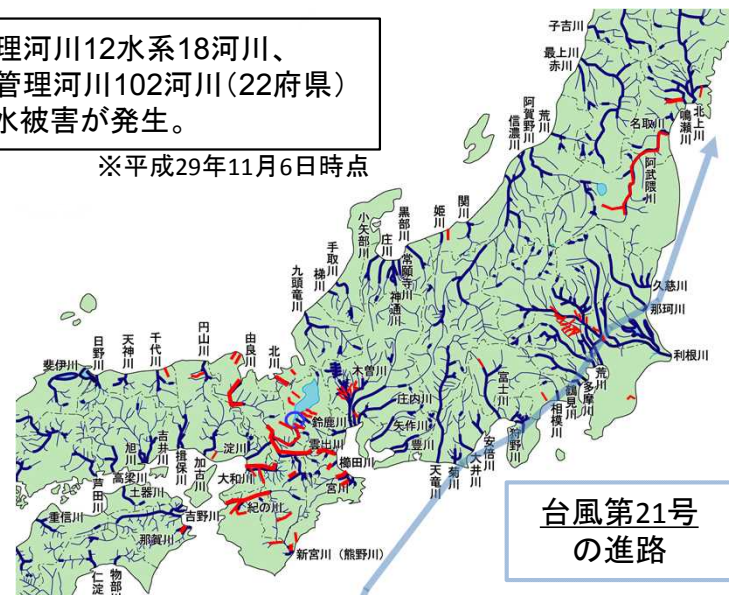
○台風第21号により、死者8名、負傷者225名の人的被害が発生。(消防庁平成29年11月22日時点)



アメダス期間降水量(10月20日12時～23日12時)

※気象庁公表資料より作成

国管理河川12水系18河川、
府県管理河川102河川(22府県)
で浸水被害が発生。
※平成29年11月6日時点



きしがわ
紀の川水系貴志川
(和歌山県紀の川市)



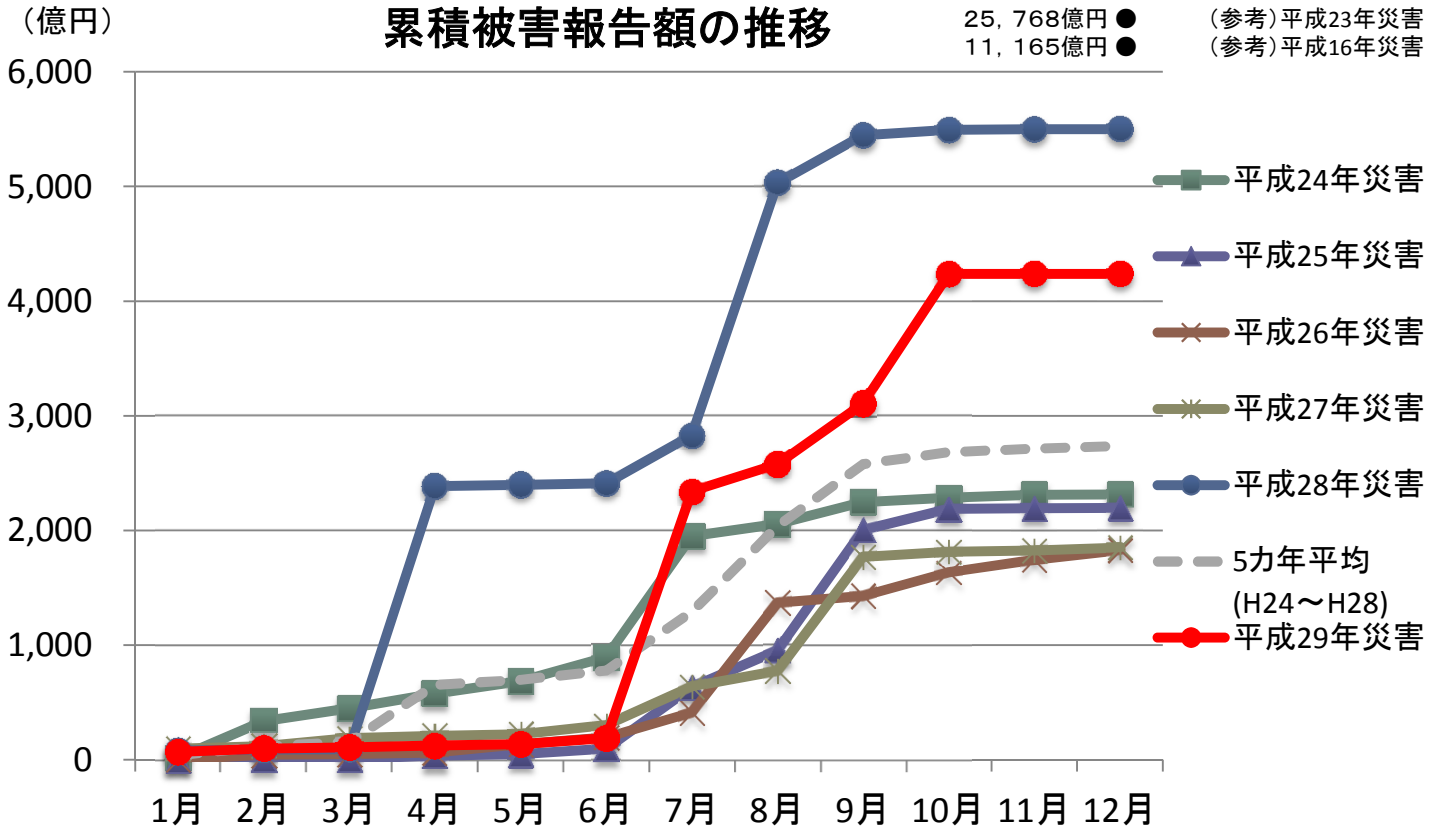
うだ がわ
淀川水系宇陀川 →
(三重県名張市)

三重県名張市赤目町相導逢吊滝橋

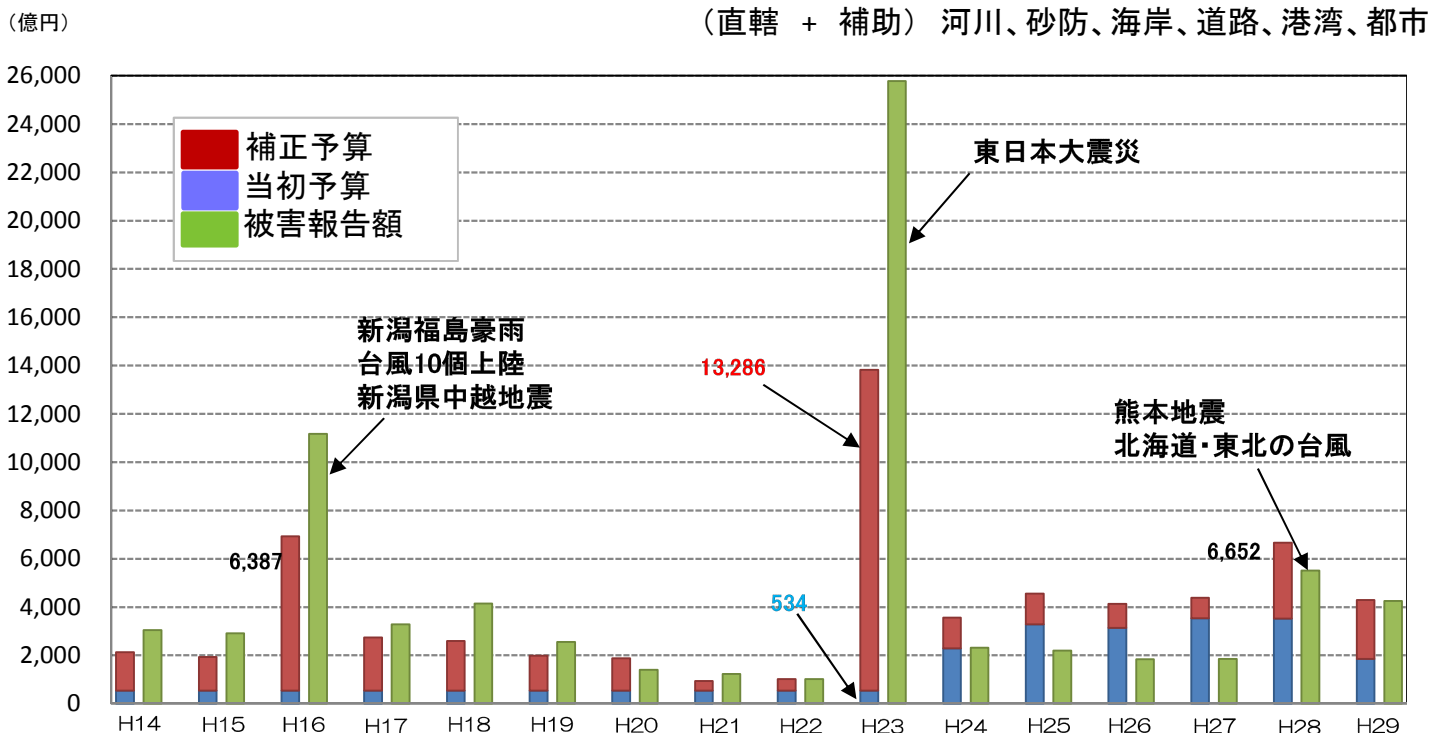
公共土木施設被害の概要

■ 平成29年発生災害における公共土木施設の被害報告は13,370箇所、4,239億円となっている。

この10年では、東日本大震災が発生したH23年、熊本地震や北海道・東北地方等に一連の台風被害が発生したH28年に次ぐ3番目に大きな被害額となっている。



国土交通省所管 災害復旧関係予算及び被害報告額の経年変化



九州北部豪雨を踏まえた災害復旧事業の拡充

- 平成29年7月九州北部豪雨において土砂災害と洪水被害が甚大であったことに鑑み、福岡県と大分県において災害復旧事業の適用を拡充。

災害復旧事業の早期本格着手に向け、被災状況の調査が困難な場合に、施設の「全損」扱いを初適用

- ① 大量の土砂等による埋塞が著しい施設については、「全損」として災害査定を行えるようになりました。



地域の復旧・復興が迅速化

● 災害査定が迅速化され、本格的な災害復旧事業に早期に着手できます。

● 改良復旧事業の計画検討に早期に取りかかることができます。

- ② さらに、著しく被害を受けた一連区間について、川幅を拡げるなど一定の計画に基づいて行う災害復旧事業（一定災）を、土砂等により大きな被害を受けた今回の洪水対応に活用します。

・河川の土砂等埋塞が広範囲で激甚な場合に「全損」とし、「全損」の区間は「公共土木施設災害復旧事業査定方針第三・4」における「欠壊」の区間として扱います。

■ 洪水による河岸の決壊の場合



■ 河川埋塞の場合



※一定災：広範囲にわたって被災し、その被災の程度が激甚であり、その被災施設を原形に復旧することが著しく不適当な場合において、当該災害を与えた洪水、高潮、波浪、地すべり、崩壊等を対象として被災後の状況に即応する被災箇所を含む区間全体にわたる一定計画のもとに施行する必要最小限度の工事

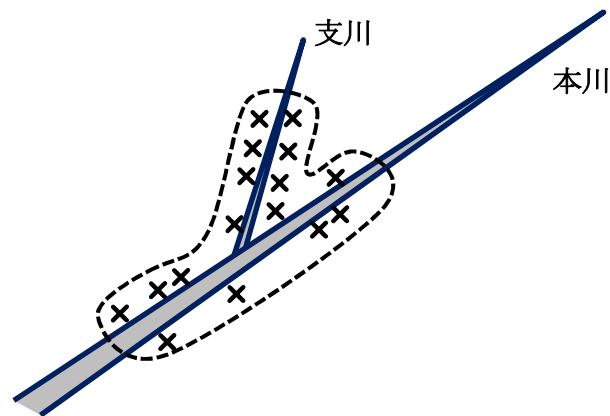
査定設計書の作成などの事務手続き及び地方負担が軽減

- 河川の災害復旧助成事業、災害関連事業の箇所を選定する場合には、これまでも単独河川のみならず、被害があった複数河川を1箇所の事業単位として取り扱ってきたところ。
- 平成29年7月九州北部豪雨による被害が甚大であったことに鑑み、災害復旧助成事業、災害関連事業の改良計画策定にあたっては、十分な事業効果が発揮されるよう、下記の事業単位を含め幅広く検討することを改めて周知。

○ 改良復旧事業の事業単位

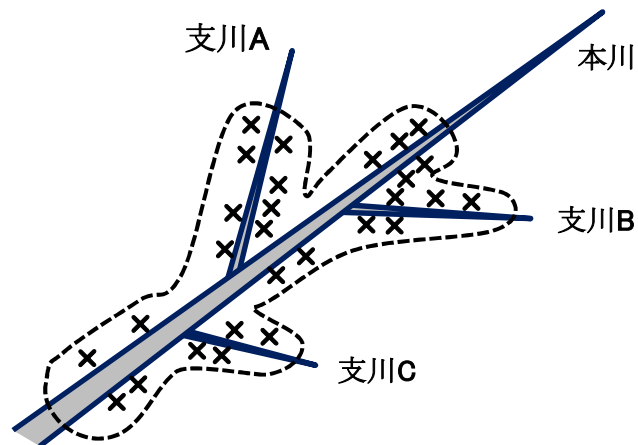
1 支川+本川型

支川に本川を含めて災害復旧助成事業、災害関連事業の箇所とするもの



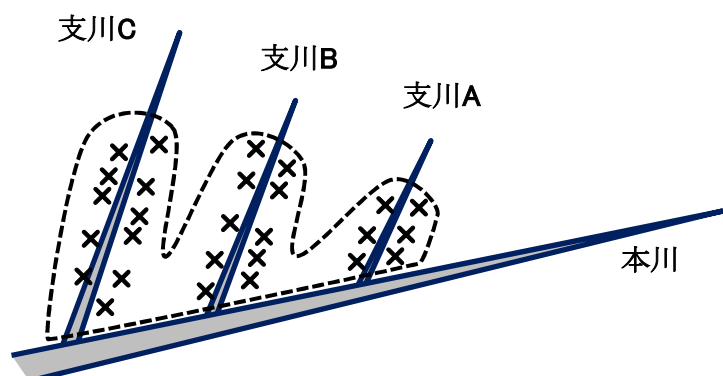
2 水系型

支川が複数ある場合に、水系全体を災害復旧助成事業、災害関連事業の箇所とするもの

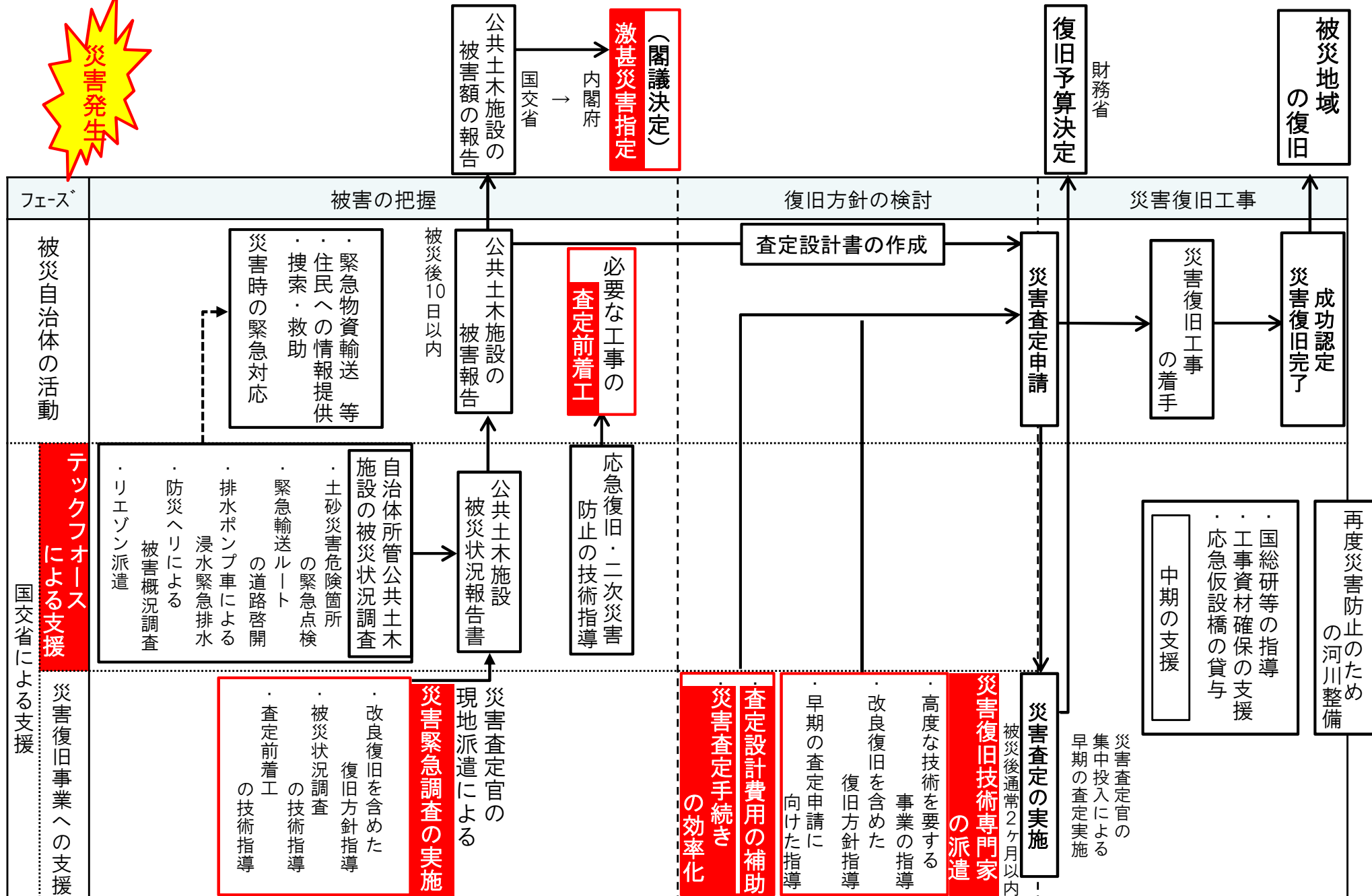


3 支川グループ型

支川が複数ある場合に、支川をまとめて災害復旧助成事業、災害関連事業の箇所とするもの

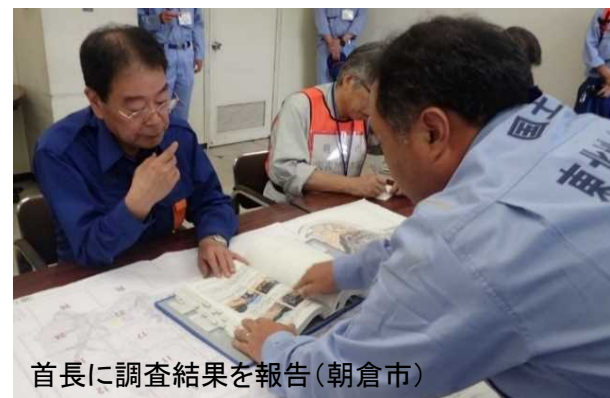


被災地域の1日も早い復旧に向けた取り組み(激甚災害時等)



- 平成29年度の災害において派遣したTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)は、全国の地方整備局等からのべ5,239人・日の隊員を派遣し、被害状況調査や被害拡大防止などの技術的な支援を実施。
- 平成29年7月九州北部豪雨では、全国の地方整備局からテックフォースを派遣し、福岡県、大分県の自治体所管施設約1,800箇所の被害状況を調査し自治体へ技術的助言を行い、激甚災害指定の見込み公表の早期化に貢献。
- さらに、孤立解消に向けた道路啓開を実施し、国道211号は10日間で緊急車両の通行を確保。
- また、二次災害防止に向け、約570箇所において土砂災害危険箇所の緊急点検等を支援。

平成29年7月九州北部豪雨における主な活動

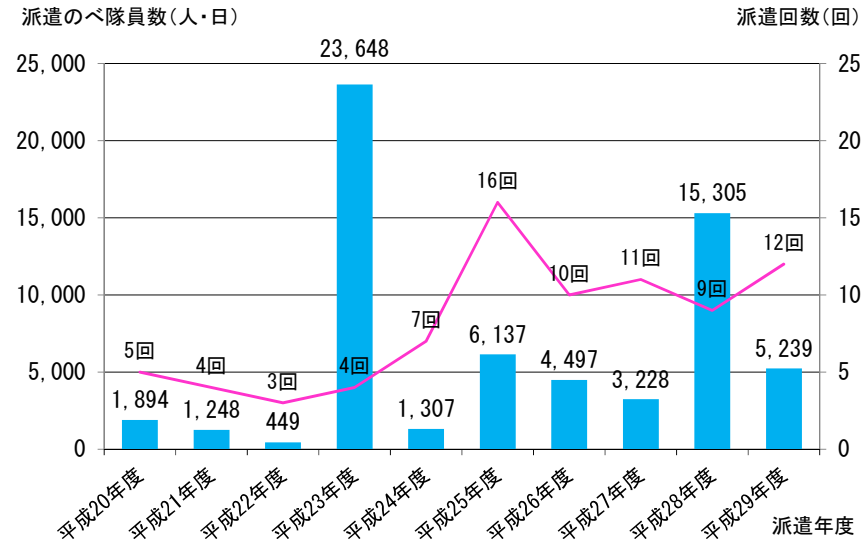


○平成29年度派遣数（平成30年3月時点速報値）

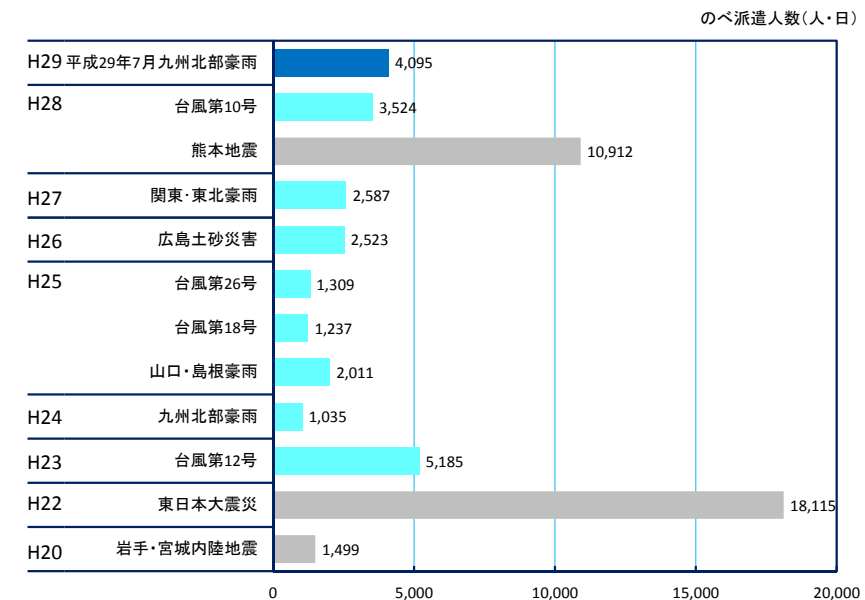
派遣総数 のべ 5, 239人・日
派遣台数 のべ 2, 614台・日

| | 派遣隊員の活動員数 (のべ人・日) | 派遣台数 (のべ台・日) |
|--------------------|----------------------|-----------------|
| 6月30日からの梅雨前線に伴う大雨等 | 37 | 59 |
| 平成29年7月九州北部豪雨 | 4, 095 | 1, 293 |
| 7月22日からの梅雨前線に伴う大雨 | 357 | 136 |
| 台風第5号 | 70 | 58 |
| 8月24日からの大雨等 | 8 | 8 |
| 台風第18号 | 192 | 166 |
| 霧島山(新燃岳)の噴火 | 6 | 60 |
| 台風第21号 | 75 | 415 |
| 台風第22号 | 11 | 145 |
| 1月22日からの大雪 | 47 | 12 |
| 草津白根山噴火 | 91 | 71 |
| 北陸(福井)の大雪 | 145 | 191 |
| 合計 | 5, 239 | 2, 614 |

年度別派遣隊員の活動員数(平成29年3月時点速報値)



主な災害におけるTEC-FORCE派遣状況



災害緊急調査の実施

- 早期に災害復旧事業を着手できるよう本省災害査定官を現地に派遣し、災害緊急調査を実施。
- 今年度は、福岡県、大分県、秋田県に複数回派遣を実施。
- 災害査定官が被災箇所の現地へ赴き、災害復旧の迅速化に向け、被災自治体に対し復旧方針・工法等の技術的支援・助言を行うとともに、現地の状況に応じて再度災害防止のための改良復旧の提案などを実施。

福岡県(第1回 平成29年7月9日～20日)



自治体との協議



一級河川桂川

大分県(第1回 平成29年7月9日～20日)
(第2回 平成29年9月21日～22日)



自治体との協議



一級河川横畑川

秋田県(第1回 平成29年8月2日～3日)



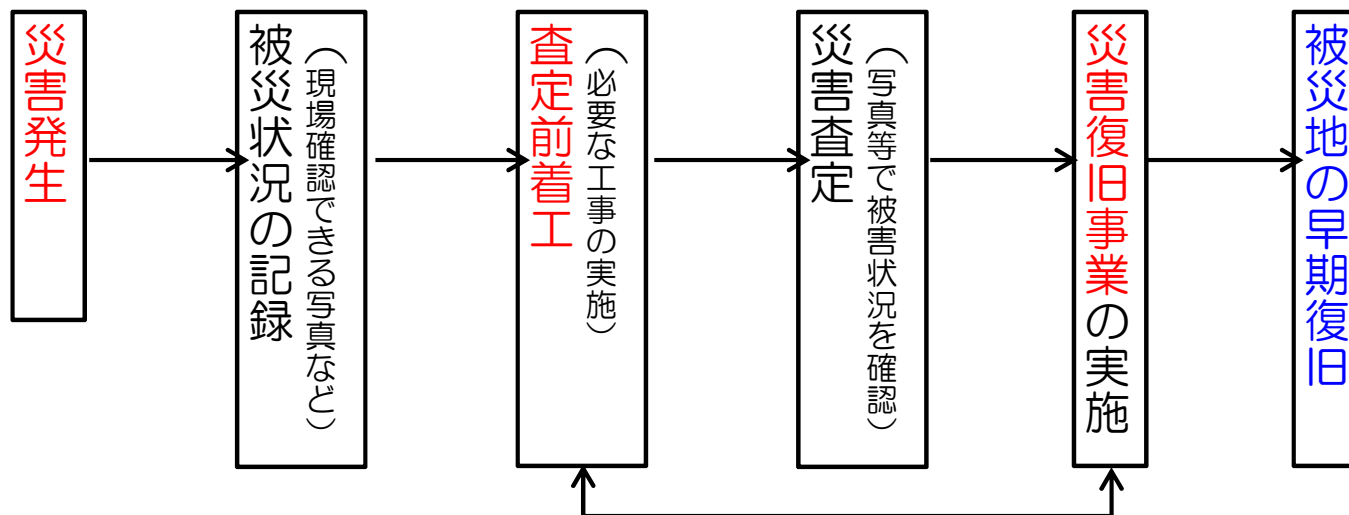
自治体との協議



一級河川上溝川

査定前着工

- 査定前着工は、施設管理者の判断で実施可能。
- 被災された住民の方々の安心、安全のためにも迅速な対応が必要であり、応急工事や 本復旧工事については、被災直後から着工可能。
- なお、災害査定前の復旧工事についても、現場確認できる写真など被災状況を記録しておくことで、災害復旧事業による補助対象となる。



査定前着工の実施事例



道路の損傷について査定を待たずに応急工事を実施し、早期に仮設道路を設置

災害復旧事業による補助対象



河岸の欠壊について、拡大防止のために大型土のうで対策を実施

激甚災害の指定

- 国民経済に著しい影響を及ぼし、地方財政の負担の緩和等を行うことが特に必要と認められる場合、激甚災害に指定。
- 災害名及び適用措置等を政令で指定（閣議決定）。
- 具体的な適用措置
 - ・災害復旧事業等（河川、道路、公営住宅等）に係る国庫補助率を1～2割程度嵩上げ。

平成29年 局地激甚災害指定（公共土木施設等関係）

| 災害名 | 期間 | 主な被災地 | 区分 | 対象 | 閣議決定日 |
|-----------------------|------------|---------|-----|--|------------|
| 風浪 | 4月18日 | 北海道 | 年度末 | 北海道奥尻町 | H30年3月9日 |
| 梅雨前線豪雨 (九州北部豪雨を含む) | 6月7日～7月27日 | 福岡県・大分県 | 早期 | 福岡県朝倉市・東峰村・添田町 大分県日田市 | H29年8月8日 |
| | | | 年度末 | 広島県北広島町 長崎県壱岐市 熊本県南小国町・水上村 | H30年3月9日 |
| 台風第5号 | 8月4日～8日 | 鹿児島県 | 年度末 | 鹿児島県大和村・宇検村 | H30年3月9日 |
| 豪雨 | 8月11日～19日 | 兵庫県 | 年度末 | 兵庫県市川町 | H30年3月9日 |
| 台風第18号 | 9月15日～19日 | 京都府・大分県 | 早期 | 京都府伊根町 大分県津久見市 | H29年10月20日 |
| | | | 年度末 | 北海道島牧村 熊本県山都町 宮崎県五ヶ瀬町 | H30年3月9日 |
| 台風第21号 | 10月21日～23日 | 三重県・奈良県 | 年度末 | 宮城県山元町 長野県売木村 三重県熊野市 奈良県五條市・山添村・下市町・黒滝村 | H30年3月9日 |

※本激（激甚災害）は全国を対象、局激（局地激甚災害）は市町村を対象。

※主務は内閣府。

災害査定の効率化(簡素化)

- 被災自治体の災害査定に要する業務等を大幅に縮減し、早期に災害査定を行い、復旧事業に着手することで、被災地の早期復旧を支援するために、災害査定の効率化(簡素化)を実施。

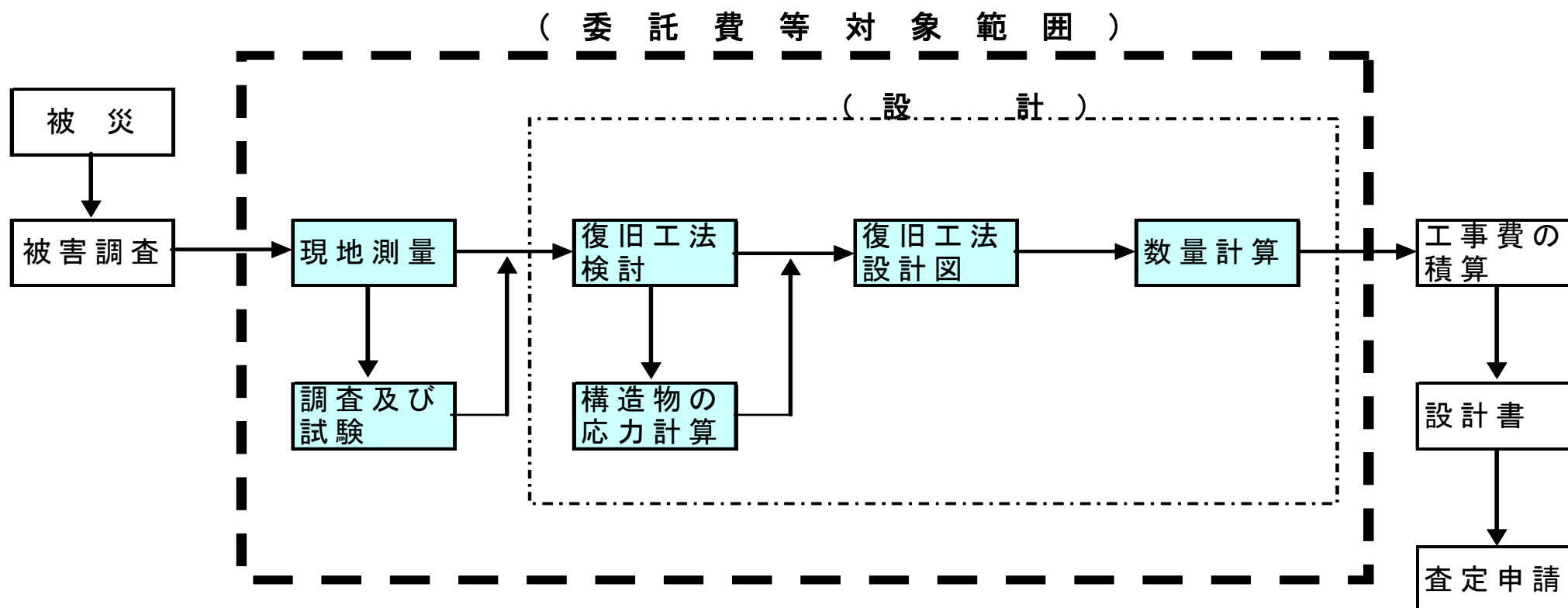
| 効率化(簡素化)項目 | 通常 | 平成29年10月21日から10月23日までの暴風雨(台風第21号) | 平成29年9月15日から9月19日までの暴風雨及び豪雨(台風第18号) | 平成29年6月7日から7月27日までの豪雨及び暴風雨 | 平成29年梅雨前線豪雨等(平成29年7月九州北部豪雨) |
|------------|--------|--|---|----------------------------|--|
| | | 奈良県・三重県・和歌山県・大阪府・新潟県・京都府・福井県・富山県 | 京都府・兵庫県・鳥取県・岡山県・香川県・愛媛県・大分県 | 秋田県 | 福岡県・大分県・新潟県・石川県・広島県・長崎県 |
| 机上査定額 | 3百万円未満 | 9百万円以下 奈良県・三重県・和歌山県・大阪府・新潟県・京都府・福井県・富山県 | 1千万円以下 大分県 9百万円以下 京都府・愛媛県 8百万円以下 鳥取県 6百万円以下 兵庫県・香川県 4百万円以下 岡山県 | 1千万円以下 秋田県 | 3千5百万円以下 福岡県 1千万円以下 大分県 1千万円以下 新潟県 8百万円以下 石川県 7百万円以下 広島県 5百万円以下 長崎県 |
| 採択保留額 | 4億円未満 | — | — | 6億円未満 | 6億円未満 |
| 設計図書の簡素化 | — | 奈良県・三重県・大阪府・福井県・和歌山県・富山県 | 大分県 | 秋田県 | 福岡県・大分県 |

査定設計委託費の補助(激甚災害等)

○ 以下①または②の査定設計に要した委託費等の費用の1/2を補助する。

- ①特に被害が激甚であると認められる災害(激甚災害等)の箇所(補助対象限度額あり)
- ②地すべり対策工事、橋梁、トンネル等工事で特殊工法等を実施する箇所のうち、委託費等の額が500万円以上で決定工事費に対する割合が7%以上のもの

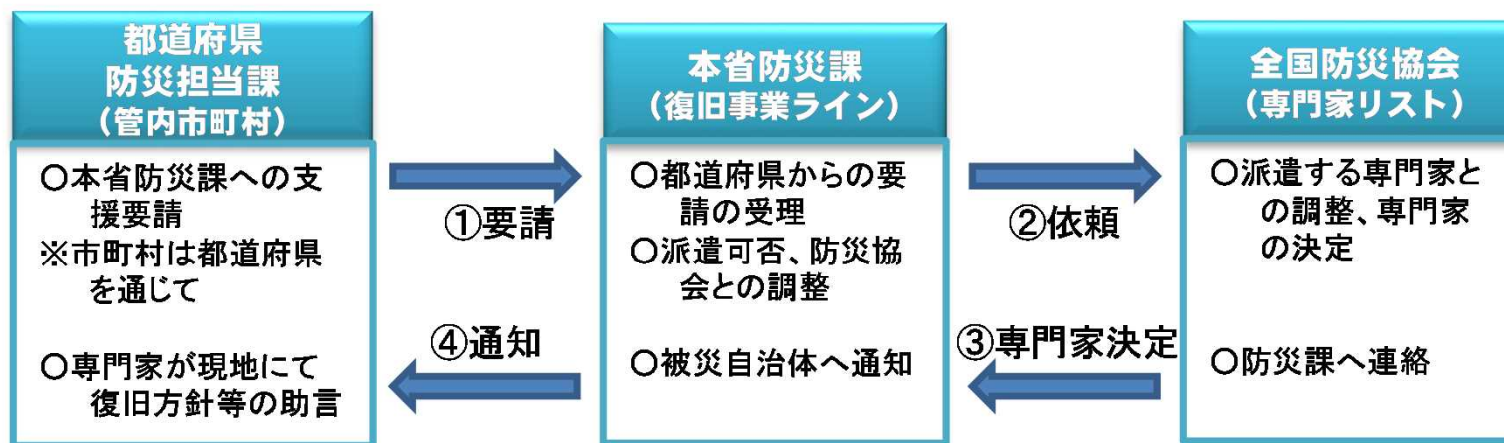
公共土木施設災害復旧事業査定設計委託費等補助の対象範囲



災害復旧技術専門家の派遣

- 大規模災害発生時に、地方公共団体等からの要請に基づいて、(公社)全国防災協会から「災害復旧技術専門家」を現地に派遣し、災害復旧活動の支援・助言を実施。(初回は無償)
- 本年度は福岡県、大分県、秋田県、島根県の複数自治体に災害復旧技術専門家を派遣。
- 災害査定申請の迅速化に向け、査定準備に関する技術的支援を実施。測量や被災原因 調査に関する技術的支援や助言、復旧工事実施に向けた具体的な工法指導等を実施。

＜手続きのフロー図＞



被災状況調査



H29. 7 秋田県横手市

被災状況調査



H29. 8 島根県浜田市

被災状況調査



H29. 9 福岡県東峰村

- 東京オリ・パラの開催を支えるため、国土交通省及び各関係機関の情報提供ツールを一元化し、多言語化やスマートフォン対応により、海外や国内に対して平時から容易に防災情報等入手できるよう、ポータルサイトを開設。(平成29年8月)
- Safety tips、東京防災、TEC-FORCE等、防災に役立つ75サイトを見やすくカテゴリライズしてひとまとめにし、英語、中国語(繁体・簡体)、韓国語の4カ国に対応。

「Disaster Prevention Portal / 防災ポータル」を開設!
 ○防災に役立つ情報75サイトを見やすくカテゴリライズしてひとまとめに!
 多言語対応サイトは 31サイト (H30年1月時点)

災害へ備えよう!
ハザードマップポータル

関係機関の情報提供ツールを
一元化

東京
防災
 TOKYO BUNAI (LET'S GET PREPARED)

Safety tips for travelers

国土交通省
Disaster Prevention Portal
 Portal Site for Disaster Prevention in a Three Island Earthquake Aired at the Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games

路線情報

統合災害情報システム
DiMAPS

私たちの取組み
TEC-FORCE

Things to Know Now
 Info to Check in a Disaster

訪日中に地震が発生し、医療機関を探す場合

① 身の守り方を ② Safety tipsを ③ 医療機関情報を
 クリック! クリック! クリック!

Things to Know Now
 Conceivable Damage
 Protecting Yourself

now, we aligned the want to know your content ~)
 Japan Meteorological Agency (JMA) |
 Disaster Prevention | Safety tips

Safety tips
 No warning has been announced.
 Tokyo 21 / 24 °C
 87 / 75 °F

JAPAN
 Guide for when you are feeling ill
 Search for medical institutions

目的達成!

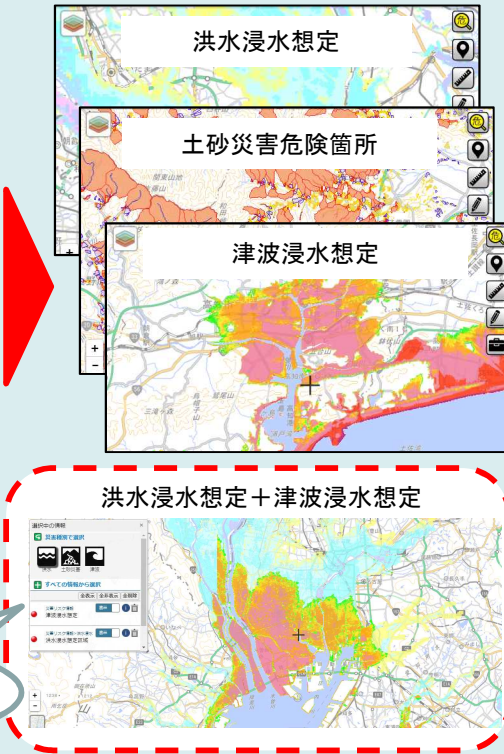
- 災害から命を守るためには、身のまわりにどんな災害が起きる危険性があるのか、どこへ避難すればよいのか、事前に備えておくことが重要。
- 国土交通省では、防災に役立つ様々なリスク情報や全国の市町村が作成したハザードマップを、より便利により簡単に活用できるようにするため、ハザードマップポータルサイトを公開中。

重ねるハザードマップ (平成26年6月～) 防災に役立つ様々なリスク情報を1つの地図上に重ねて表示



ピクトグラムから選択

重ねたい情報をパネルから選択



わがまちハザードマップ (平成19年4月～) 全国各市町村のハザードマップを検索



①市区町村名を選択

②ハザードマップの種類を選択



こちら是非ご覧下さい

国土交通省の防災に関する情報提供について

- 国土交通省の南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/earthquake/index.html>
- 防災ポータル（2020年東京オリンピック・パラリンピック
競技大会開催に向けた首都直下地震対策ポータルサイト）
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/olympic/index.html>
- 国土交通省の水災害に関する防災・減災対策
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bousai-gensai.html>
- 国土交通省ハザードマップポータルサイト
<http://disaportal.gsi.go.jp/>
- 統合災害情報システム（**DiMAPS**）
<http://www.mlit.go.jp/saigai/dims/index.html>
- TEC-FORCEフォトギャラリー
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/tec-force/index.html>
- 水害時の対応に係る市町村向け啓発ビデオ
http://www.mlit.go.jp/river/bousai/suigai_video/index.html
- 防災教育ポータル
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html>



国土交通省水管理・国土保全局 防災課
〒100-8918
東京都千代田区霞が関2-1-3
Tel:03-5253-8457

